

# 1. 公益財団法人那珂川沿岸土地改良基金協会 平成29年度 事業報告書

## I. 事務事業の実施状況について

- (1) 収入の部については、収入予算額 282,247,000円 に対して 282,253,923円 (基本財産運用収入 12,041,800円、負担金収入 142,070,000円、補助金等収入 8,658,680円、特定資産運用収入 86,125,782円、雑収入 28,854円、前期繰越収支差額 33,328,807円)の収入決算となった(6,923円の収入増)。
- (2) 支出の部については、特定資産積立として予算額 203,612,091円に対して 203,612,473円 (国営事業積立金 203,091,504円、退職給付積立金 520,969円) の積立をした(382円の積立増)。  
また、事業費、管理費、雑支出、予備費は予算額 78,634,909円 に対して 支出額は 45,276,251円であり、33,358,658円の支出減となった。  
なお、収入合計と支出合計の差である 33,365,199円 が次期繰越収支差額となった。

## II. 法人の運営状況について

### (1) 会議・研修会等の開催

区分	年月日	開催場所	内容	
1	監査	H29.5.8	基金協会事務所	平成28年度 決算監査
2	第17回 理事会	H29.5.11	那珂川沿岸農業水利事業所 会議室	①平成28年度 事業報告及び決算について ②第11回評議員会について
3	第11回 評議員会	H29.5.24	ワークプラザ 勝田 会議室	①平成28年度決算について ②評議員及び理事・監事の選任について
4	第18回 理事会 (書面議決)	H29.6.12	-	副理事長の選定について
5	第4回 那珂川沿岸農業水利事業に係る償還対策検討会	H29.6.30	那珂川沿岸農業水利事業所 会議室	・債券の基礎について(証券会社より説明) ・検討課題の確認について
6	平成29年度 県出資法人等 経営評価	H29.7.18	県庁18階 行政監察室	県より、目的適合性、計画性、組織運営健全性、効率性、財務健全性についての検査(概ね良好)
7	第5回 那珂川沿岸農業水利事業に係る償還対策検討会	H29.7.28	那珂川沿岸農業水利事業所 会議室	・資金の運用について 指定金融機関6社からの運用案について
8	第6回 那珂川沿岸農業水利事業に係る償還対策検討会	H29.8.31	那珂川沿岸農業水利事業所 会議室	・第5回検討会における討議内容(資金の運用)について ・平成29年度市町村積立金の運用について
9	第19回 理事会	H29.9.26	那珂川沿岸農業水利事業所 会議室	①平成29年度 資金の運用方針について ②国債の購入について
10	畑かん営農モデル地区 現地研修会	H29.10.11	芳賀台地土地改良区・農業生産法人(株)ジーワン (栃木県芳賀郡)	国営芳賀台地農業水利事業の概要と土地改良施設管理業務及び法人参入し農地集積と畑地かんがい営農の展開 参加者：60名
11	中間監査	H29.10.23	基金協会事務所	平成29年度 中間監査
12	畑かん営農モデル地区 現地研修会	H29.11.22	北総中央農業水利事業所・JA千葉みらい (千葉県八街市)	北総中央農業水利事業の概要及び北総中央地区の営農状況 参加者：28名
13	平成29年度 実地検査	H29.11.14	基金協会事務所	県より、中期計画に基づく事業執行や基金の運用等についての検査(特に指摘無し)
14	那珂川沿岸地域用水営農推進 講演会	H29.12.6	ケーズデンキ スタジアム 多目的室	演題「畑地農業のスパイラルアップと畑地整備」 講師 一般社団法人畑地農業振興会 調査役 宮本 幸一 氏 参加者：56名
15	第20回 理事会	H30.2.16	那珂川沿岸農業水利事業所 会議室	①平成29年度 収入支出変更予算について ②平成30年度事業計画及び収入支出予算について ほか計8議案

## (2) 資産の状況

① 基本財産	600,000,000	円 (額面)	: 有価証券 国債 4本
② 運用財産	5,980,800,000	円 (額面)	: 有価証券 国債17本
合計	6,580,800,000	円	

※詳細は、決算書注記「満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益」のとおり

## (3) 那珂川沿岸用水営農の推進

### ① 畑かん営農モデル地区現地研修会の開催

目的 那珂川沿岸に係わる市町村の農業振興や、農業用水を活用する畑地かんがい営農について先進事例を研修し、今後の営農推進活動に繋げる。

#### ①-1

開催日	平成29年10月11日
研修地等	①芳賀台地土地改良区管内(栃木県芳賀郡市貝町塩田ほか) ・国営芳賀台地農業水利事業の概要と土地改良施設管理業務について ②農業生産法人(株)ジーワン益子農場(栃木県芳賀郡益子町大羽ほか) ・法人参入し農地集積と畑地かんがい営農の展開について
参加者	受益農家、関係市町村担当者、国・県担当者 計60名

#### ①-2

開催日	平成29年11月22日
研修地等	①関東農政局北総中央農業水利事業所(千葉県八街市八街) ②中央管理所 ・国営北総中央農業水利事業の概要について ③滝台土地改良区(人参圃場) ④JA千葉みらい グリーンやちまた(集出荷・選果場) ・北総中央地区の営農状況について
参加者	受益農家、関係市町村担当者、国・県担当者 計28名

#### 成果

農業生産法人からは、安定的な農業用水の確保が重要であるとの説明があり、畑かん施設整備がされたほ場において、畑かん営農に関する活発な意見交換が行われるなど、那珂川沿岸地域の農業振興や産地化推進に大きく寄与した。

### ② 那珂川沿岸地域用水営農推進講演会の開催

目的 那珂川沿岸地域受益農家及び関係市町村担当者を対象に、畑地かんがい営農実現への意欲を高めるとともに、那珂川沿岸農業水利事業に対する意識の高揚と農業者に対する啓発普及を図る。

開催日	平成29年12月6日
会場	ケーズデンキスタジアム多目的室
演題	「畑地農業のスパイラルアップと畑地整備」
講師	一般社団法人畑地農業振興会 調査役 宮本 幸一 氏
参加者	受益農家、関係市町村担当者、国・県担当者 計56名

#### 成果

畑地かんがい整備を伴う畑地農業の推進のためには、多様な作物の中から特定の作物を選定し、栽培から加工、流通など多くの部門が連携協力して生産物の価値を高めることが重要。これらの活動を毎年積み重ねていくことが、那珂川沿岸地域の畑地農業振興、さらには地域振興に繋がる取り組みであるとの提案があった。

### ③ 畑かん営農モデル展示事業の実施

畑地かんがいのかん水効果を把握するため、かん水区と無かん水区(天水のみ)を設定し、かん水効果の実証調査を実施した。

また、暫定水源として三美地区に設置してある給水スタンドの利用状況を調査した。

#### a. かん水・無かん水の生育収量調査 6地区で7作目実施

対象作目	アスパラガス	ニンジン	ねぎ	こまつな	白菜
圃場位置	城里町 増井	水戸市 加倉井町	常陸大宮市 三美	水戸市 岩根町	水戸市 飯富町
対象作目	加工かんしょ	ショウガ			
圃場位置	常陸大宮市 三美	城里町 上入野			

かん水区では、無かん水区と比べて約1%から80%の収量増が確認できた。

#### b. 給水スタンド利用状況調査

設置位置：常陸大宮市三美（三美地区）

計167回(計362.85m<sup>3</sup>)の利用。

4～9月における利用回数が多い。ネギ、トウモロコシ、レタス、芋に多く利用された。

当調査内容は、今後の畑かん営農の啓発のための基礎資料として活用していく。

### (4) 機 構

評議員数(9)		役員数(18)					事務局(4)			
市町村	県	15(団体役員1,市町村12,県2)				3(市2,県1)	事務局長	次長	係長	技師
		理事長	副理事長	常務理事	理事	監事				
8	1	1	3	1	10	3	1	1	1	1

[関係市町村]

4市3町1村（水戸市, ひたちなか市, 常陸大宮市, 那珂市, 茨城町, 大洗町, 城里町, 東海村）